

# 保証とアフターサービス

## 1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

## 2 保証期間はご購入の日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

## 3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-3527-8899 FAX.03-3527-8956

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒135-0064 東京都江東区青海3丁目2番17号  
ワールド流通センターA棟 ユニエックス倉庫内

### 愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検を!



このような症状はありませんか?

- 電源を入れてもときどき運転しないことがある。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、ただちに使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。

株式会社 シー・シー・ピー 本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OM1

-----キリトリ線-----

## 窓用クリーナー 保証書

|            |          |              |   |
|------------|----------|--------------|---|
| 品番         | CT-DC66W |              |   |
| お客様        | お名前      |              |   |
|            | ご住所      | 〒            |   |
| 電話番号 ( ) - |          |              |   |
| お買い上げ日     | 年 月 日    | 取扱販売店名       |   |
| 保証期間       | お買い上げ日より | 対象部分         | ☎ |
|            | 1年       | 本体<br>消耗品は除く |   |

持込修理

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照下さい。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4



# 取扱説明書

保証書付

## 窓用クリーナー

### 品番 CT-DC66W

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

#### ◎ご使用前に

|                     |   |
|---------------------|---|
| 安全上のご注意 -必ず守ってください- | 2 |
| 使用上のご注意             | 5 |
| 各部のなまえ              | 6 |
| ご使用前の準備             | 7 |
| 充電のしかた              | 9 |

#### ◎お掃除をする

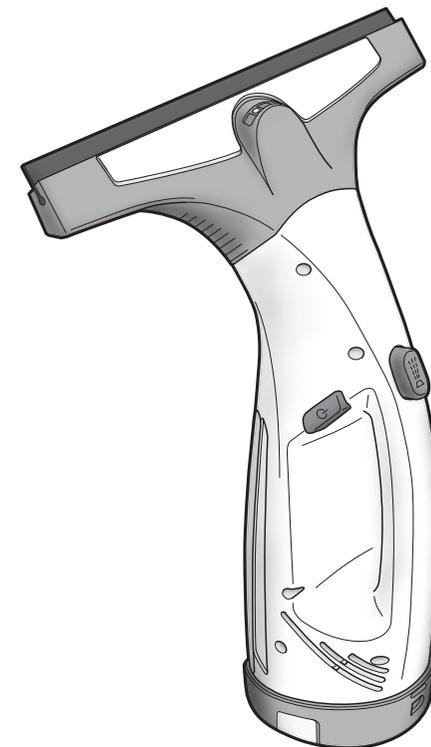
|         |    |
|---------|----|
| 使いかた    | 10 |
| 汚水の捨てかた | 12 |

#### ◎お手入れ

|        |    |
|--------|----|
| お手入れ   | 13 |
| 保管のしかた | 15 |

#### ◎困ったときに

|             |    |
|-------------|----|
| 故障かな!?と思ったら | 16 |
| バッテリーについて   | 17 |
| 消耗品/交換部品    | 18 |
| 仕様          | 19 |
| 保証とアフターサービス | 巻末 |
| (保証書)       | 巻末 |



### 家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

## ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

|  |  |
|--|--|
|  <b>危険</b> | 「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。 |
|  <b>警告</b> | 「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。           |
|  <b>注意</b> | 「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。         |

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

|   |   |
|---|---|
|  してはいけない「 <b>禁止</b> 」の内容を表わしています。 |  必ず実行していただく「 <b>強制</b> 」の内容を表わしています。 |
|---|---|

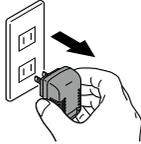
## 危険 (バッテリー)

|   |   |
|---|---|
|  <b>分解・改造はしない</b><br>液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。<br><b>分解禁止</b>                                     |  <b>火中に投入したり加熱しない</b><br>液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。<br><b>禁止</b>        |
|  <b>本商品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない</b><br>バッテリー内蔵のため、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。<br><b>禁止</b>               |  <b>バッテリーを単独で充電しない</b><br>バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。<br><b>禁止</b> |
|  <b>本商品以外の機器に接続しない</b><br>感電・ショート・発火の原因になります。過電流により、バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。<br><b>禁止</b> |   |

## 注意 (バッテリー)

|   |  |
|---|--|
|  <b>高温になる場所で行わない</b><br>発熱、発煙、破裂、発火の原因になります。<br><b>注意</b> |  <b>充電は吸い込みが弱くなるまで使用してから行なう</b><br>バッテリーの特性により使用時間が短くなる原因になります。(⇒9p参照)<br><b>注意</b> |
|---|--|

## 警告 (本体・ACアダプター)

|  |   |
|--|---|
|  <b>水ぬれ禁止</b><br>本体を水につけたり、水をかけたりしない<br>感電・ショート・火災の原因になります。   |  <b>使用禁止</b><br>本体にタオルやふとんなどをかけて使用しない<br>過熱して火災の原因になります。   |
|  <b>使用禁止</b><br>こどもだけで使用させない<br>けがの原因になります。   |  <b>プラグを抜く</b><br>お手入れの際は必ずACアダプターをコンセントから抜く<br>感電やけがの原因になります。<br>  |
|  <b>使用禁止</b><br>ACアダプターのコードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない<br>感電・ショート・発火の原因になります。  |  <b>禁止</b><br>本体の吸い込み口や排気口にピンや針金などの金属異物を入れない<br>感電やけが、火災の原因になります。  |
|  <b>単独で使用</b><br>定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する<br>ほかの機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。  |  <b>プラグを抜く</b><br>異常時(こげくさいなど)は、運転を停止してACアダプターをコンセントから抜く<br>異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)  |
|  <b>分解禁止</b><br>改造はしない。また、修理技術者以外の人には、分解したり修理をしない<br>火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)                 |  <b>禁止</b><br>本体電源接点の端子間を金属などのピンで触れたりゴミを接触させない(金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり保管しない)<br>バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。<br> |
|  <b>注意</b><br>付属のACアダプターを必ず使用する<br>ほかのACアダプターを接続したり、ほかの商品に接続すると火災・感電の原因になります。  |  <b>確実に差し込む</b><br>ACアダプターの充電プラグは根元まで確実に差し込む<br>不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因になります。  |
|  <b>禁止</b><br>ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない<br>ACアダプターのコードが破損し、感電、火災の原因になります。 |  <b>禁止</b><br>引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない<br>また、これらのものを放置しない<br>爆発や火災の原因になります。  |
|  <b>使用禁止</b><br>倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない<br>けがや故障の原因になります。  |  <b>ぬれ手禁止</b><br>ぬれた手で、ACアダプターや充電プラグを抜き差ししない<br>感電・ショートの原因になります。   |

## ⚠ 注意 (本体・ACアダプター)

**火気禁止** 火気に近づけない  
 本体の変形によるショート・発火の原因になります。



**使用禁止** 海外では使用しない  
 故障・発火の原因になります。

**禁止** 落としたり、強い衝撃を与えない  
 けがや故障の原因になります。

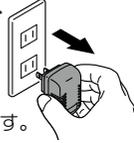
**!** ACアダプターを抜き差しするときは、必ず電源ボタンをOFFにしてから抜き差しする  
 感電・故障の原因になります。

**禁止** 噴射口はふさがらない  
 事故や故障の原因になります。

**禁止** 水、洗浄剤、汚水以外の液体を吸い込まない  
 故障の原因になります。

**禁止** 凍結するところに保管しない  
 故障の原因になります。

**!** ACアダプターは、必ずアダプター本体を持ってコンセントから引き抜く  
 プラグを持って抜く  
 ACアダプターのコードが破損し、感電やショートして発火することがあります。



**!** ときどきはACアダプターの点検を行なう  
 プラグの点検  
 コンセントやACアダプターにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。ACアダプターがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

### ◆思わぬ事故を防ぐために…

- ・コンセントのまわりにほこりをためないようにときどき掃除をする。
- ・ACアダプターがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・コンセントやACアダプターのコードに異常がないか確かめる。
- ・ACアダプターを差し込むとき、コンセントにゆるみがないか確かめる。
- ・コンセントが発熱し火災の原因になります。

**禁止** 排気口はふさがらない  
 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。

**禁止** 高温、湿気の多いところに保管しない  
 絶縁劣化により感電する原因になります。

## 故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

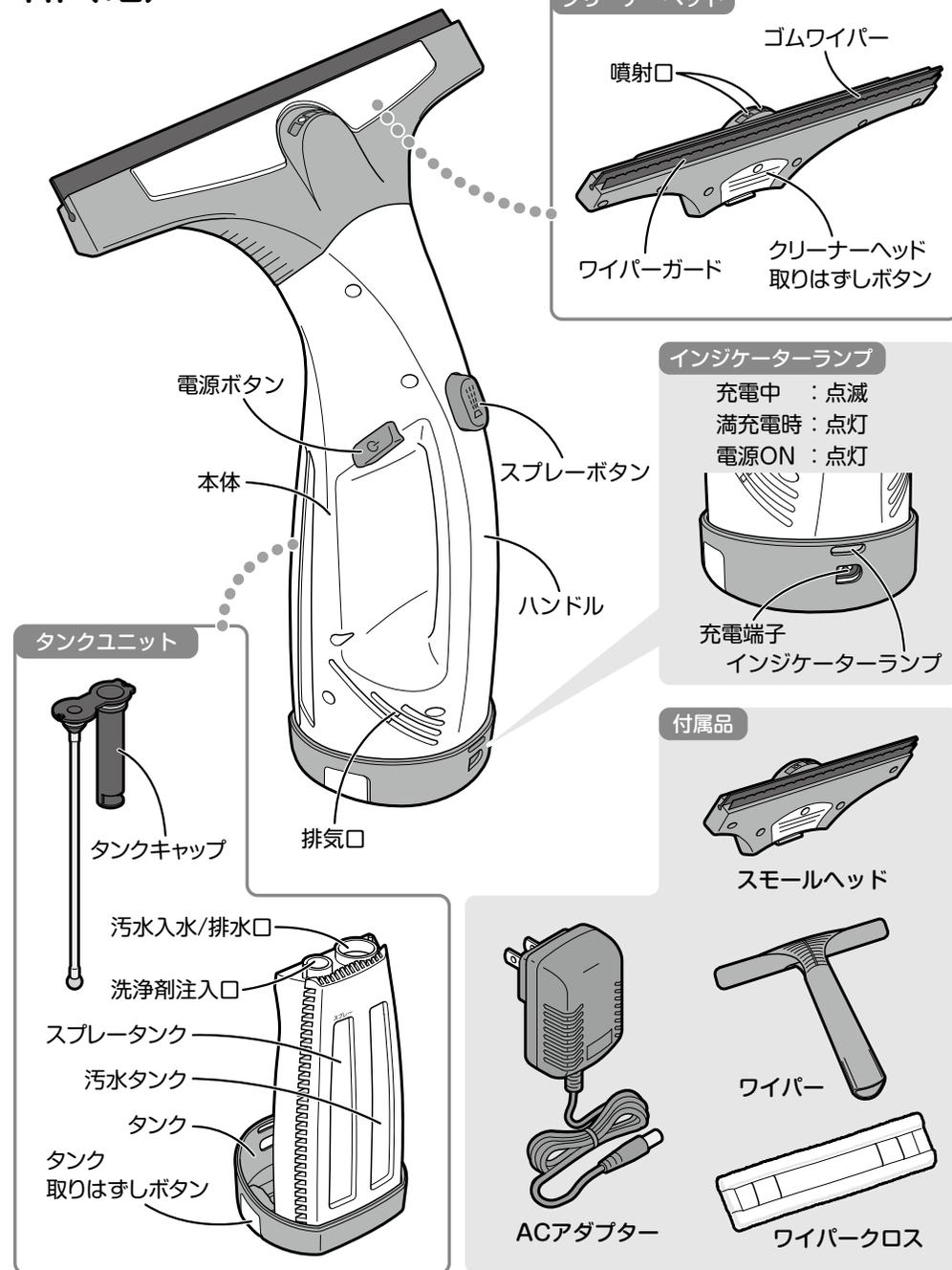
- ・このクリーナーは家庭用です。業務用として使用はしないでください。
- ・掃除以外の目的で使用しないでください。
- ・本体に重いものをのせしないでください。
- ・ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- ・ゴムワイパーを窓などに強く押しつけないでください。
- ・ACアダプターのコードを持って引っ張ったり、釘などにかけないでください。ACアダプターのコードが傷む原因になります。
- ・ACアダプターのコードの付け根に無理な力を加えないでください。ACアダプターのコードが傷む原因になります。
- ・充電時以外は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
- ・水、洗浄剤、汚水以外の液体を吸い込ませない。故障の原因になります。
- ・タンクキャップは必ず取り付けられた状態で使用してください。洗浄剤が噴射できません。汚水があふれだし故障の原因になります。
- ・タンクに汚水がたまった状態で使用しないでください。汚水がたまった状態で使用を続けると、汚水があふれだし故障の原因になります。

## 洗浄剤の使用について、必ずお守りください

- 本商品に使用できる液剤は、水や窓用洗浄剤です。窓用洗浄剤をご使用の際は、次の点にご注意ください。
  - ※二種類以上の液剤を混ぜて使用しないでください。
  - ※洗浄剤の取扱説明書をよく読んでご使用ください。
- 洗浄剤を使用するときは、顔にかからないように注意してください。万一目に入った場合は、すぐに水またはぬるま湯で洗眼して医師に相談してください。
  - ※洗浄剤を使用する際は、液剤の注意文を参照してください。

# 各部のなまえ

## 本体 (1台)

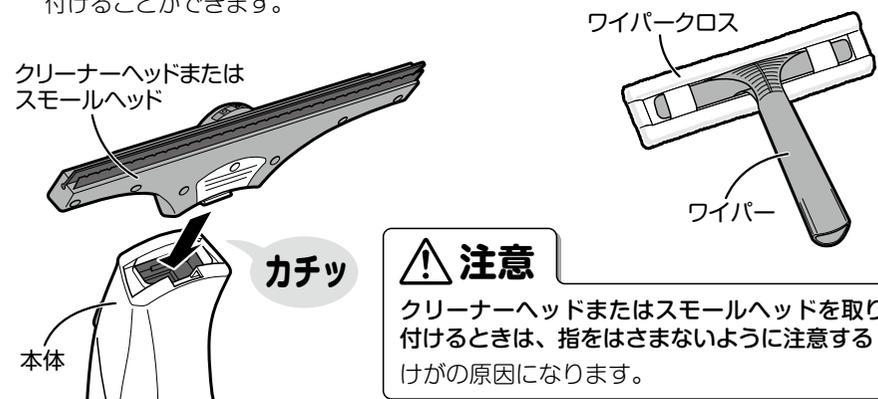


# ご使用前の準備

## クリーナーヘッドを取り付ける

- 1 本体にクリーナーヘッドを取り付ける  
クリーナーヘッドを「カチッ」と音になるまで本体に押し込んでください。  
※スモールヘッドの場合も同様に取付けることができます。

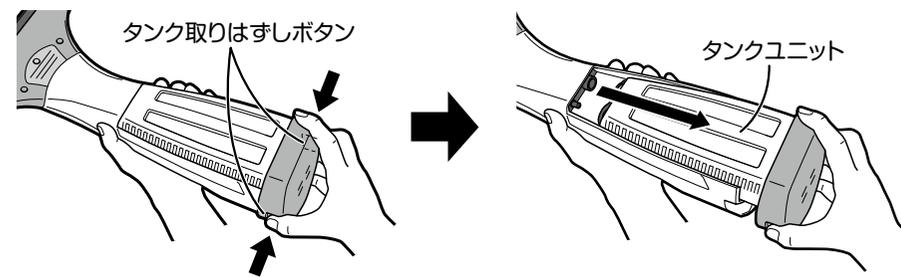
- 2 ワイパークロスを取り付ける  
ワイパーにワイパークロスを図のように取り付けてください。



## タンクに水または洗浄剤を入れる

- 注意**  
洗浄剤は窓用洗浄剤をお使いください。  
窓用洗浄剤をご使用の際は、窓用洗浄剤の取扱説明をよく読んでお使いください。

- 1 本体からタンクユニットを取りはずす  
①タンク取りはずしボタンを両方向同時に押します。  
②図のようにタンクユニットをスライドさせて取りはずしてください。



ご使用前の準備

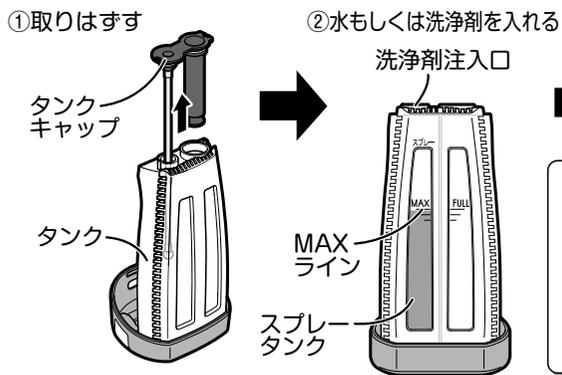
使いかた

お手入れ

困ったとき

## 2 タンクに洗浄剤を入れる

- ①タンクからタンクキャップを取りはずしてください。
- ②スプレータンクの洗浄剤注入口から洗浄剤を入れてください。  
※洗浄剤は必ずスプレータンクに入れてください。



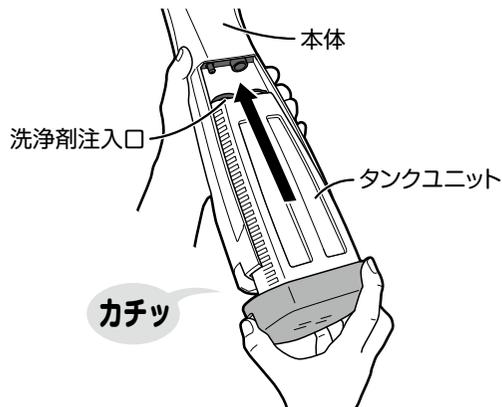
- ③タンクにタンクキャップを取り付けてください。



**注意**  
MAXラインより多く洗浄剤を入れない  
故障の原因になります。  
タンクキャップはしっかり取り付ける  
洗浄剤が漏れ故障の原因になります。

## 3 本体にタンクを取り付ける

図のようにタンクユニットを本体にスライドさせて「カチッ」と音が出るまで押し込んでください。



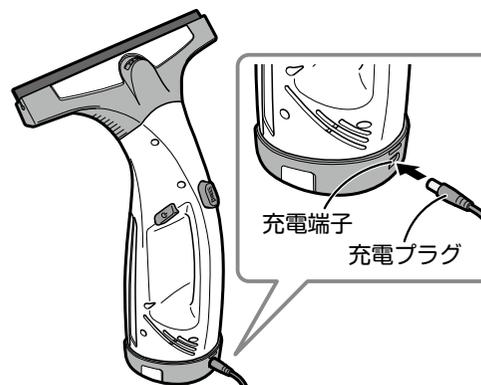
**注意**  
タンクユニットを取り付けるときは、指をはさまないように注意する  
けがの原因になります。  
洗浄剤注入口を下に向けない  
洗浄剤が漏れ故障の原因になります。

- タンクに入れた水や洗浄剤は作業内で使い切るようにしてください。  
作業終了後、余った洗浄剤はそのままにせず別の容器に移すか処分してください。
- 洗浄剤の種類を替えるときは、タンク内で洗浄剤が混ざらないよう注意してください。  
タンクをよく洗って前の液を完全に洗い流してから新しい洗浄剤を入れてください。(⇒14p参照)  
ホースや本体の中に前の洗浄剤が残っていますので、タンクユニットをセットする前に数回噴射させて、前の洗浄剤を完全に抜いてください。

電源は必ず交流100Vで、付属のACアダプターを使用してください。

## 1 ACアダプターを接続する

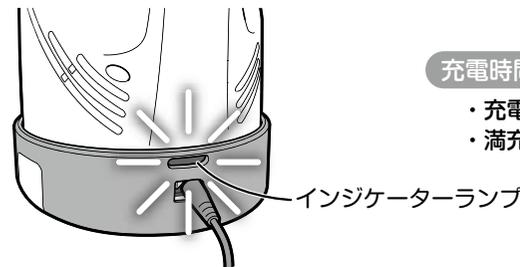
- ①電源がOFFになっていることを確認し、ACアダプターの充電プラグを本体の充電端子に差し込みます。
- ②ACアダプターをコンセントに差し込みます。



**注意**  
端子部のほこりなどはこまめに取り除く  
火災や故障の原因になります。  
本体のみで充電を行わない  
必ず、タンクユニットを取り付けて  
充電を行なってください。  
本体が倒れて故障の原因になります。

## 2 インジケータランプの点滅を確認する

インジケータランプが赤く点滅し、充電を開始します。

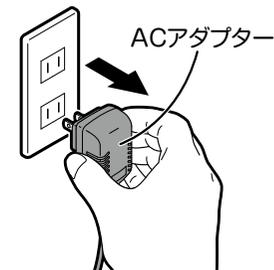


充電時間：約2.5時間

- ・充電中：赤点滅
- ・満充電：赤点灯

## 3 充電を終了する

充電が終了すると本体のインジケータランプが点滅から点灯になるので、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

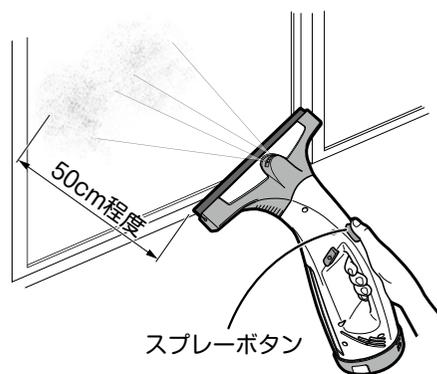


## お掃除を開始する

**Point** はじめてご使用になるときや、長時間ご使用をしていない場合は、噴射するまで数回の空噴射動作を行ないますが、故障ではありません。

### 1 スプレーボタンを押し、洗浄剤を噴射する

スプレーボタンを押し、窓に向かって、洗浄剤を均等に噴射します。



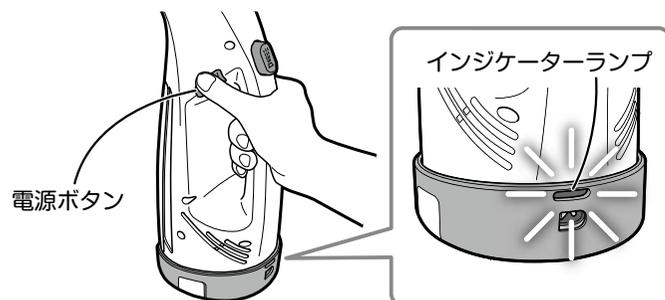
#### ⚠ 注意

使用中または水・洗浄剤や汚水が入っているときは本体を下に向けない  
洗浄剤や汚水が漏れて故障の原因になります。

**Point** 窓から50cm程度はなして噴射すると、洗浄剤が均等に噴射されます。

### 2 電源ボタンを押して、電源をONにする

電源ボタンを1度押すと電源がONになり、インジケータランプが赤く点灯します。再度電源ボタンを押すと電源がOFFになります。



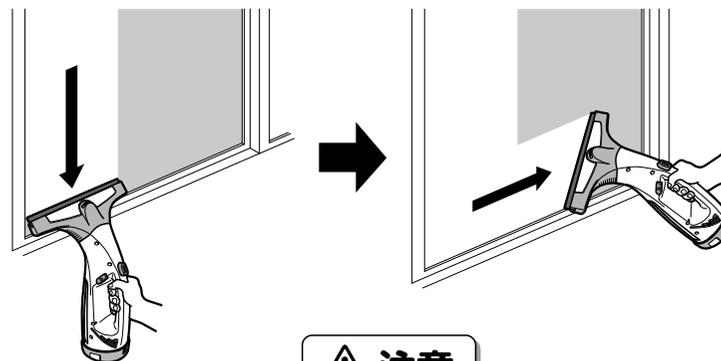
連続運転時間  
最大約25分  
(満充電時)

・使用中に充電残量が少なくなると、インジケータランプがゆっくり点滅し、その後電源が切れて消灯します。

※そのまま放置したり再度電源をONにすると、バッテリーの劣化や故障の原因になりますので、必ず充電をし充電完了後ご使用ください。(⇒9p参照)

### 3 窓を拭きながら吸い取る

- ① 本体を窓の上から下に動かし、ゴムワイパーをあて洗浄剤を拭きながら吸い取ります。
- ② 窓の下端にゴムワイパーをあて、左右に動かします。
- ③ 端に残った水滴は乾いた布などでふき取ってください。



**Point** 作業を中断または一定時間使用しない場合は、毎回電源をOFFにすることでバッテリーが長持ちします。小さい窓の場合は、スモールヘッドを使用してください。

#### ⚠ 注意

本体を下に向けない  
汚水が漏れて故障の原因になります。  
本体を横向きにしな  
本体を横向きにして使用すると、吸い取った汚水がタンクに入らず、排気口から吹き出す場合があります。

### 汚れがひどい場合はワイパーで洗浄剤を伸ばす

噴射した洗浄剤が窓全体に行きわたるようにワイパーで伸ばし、汚れを浮き上がらせてください。

**Point** 窓全体に洗浄剤を均等に伸ばしてください。



# 汚水の捨てかた

## ⚠ 注意

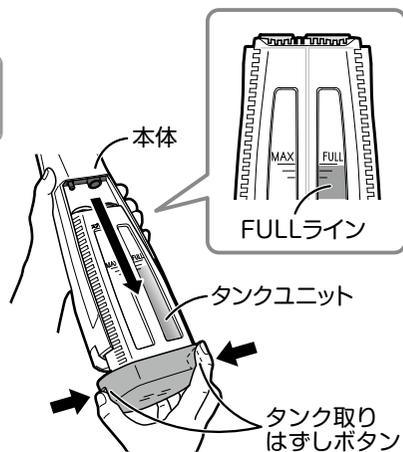
必ず汚水がFULLラインをこえる前に捨ててください。  
汚水を捨てる前に必ず電源をOFFにしてください。

### 1 本体からタンクユニットを取りはずす

- ①タンク取りはずしボタンを両方向同時に押します。
- ②本体からタンクユニットを取りはずします。

## ⚠ 注意

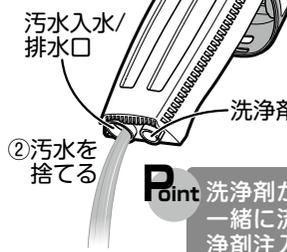
本体を縦にしてタンクユニットを取りはずす  
汚水が漏れて故障の原因になります。



### 2 汚水を捨てる

- ①タンクからタンクキャップを取りはずします。
- ②汚水入水/排水口から汚水を捨てます。

#### ①取りはずす



②汚水を捨てる

**Point** 洗浄剤が入っている場合、一緒に流れないように洗浄剤注入口を指で押さえて汚水を捨ててください。

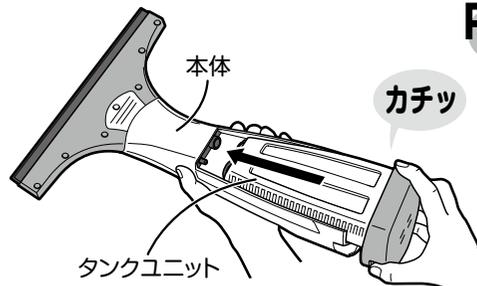
- ③タンクにタンクキャップを取り付けてください。

#### ③取り付ける



### 3 本体にタンクユニットを取り付ける

「カチッ」と音が出るまで押し込んでください。



**Point** 続けて作業をする場合は、タンクに洗浄剤を入れてから、タンクユニットを取り付けてください。(⇒7p参照)

## ⚠ 注意

タンクユニットを取り付けるときは、指をはさまないように注意する  
けがの原因になります。

# お手入れ

## ⚠ 注意

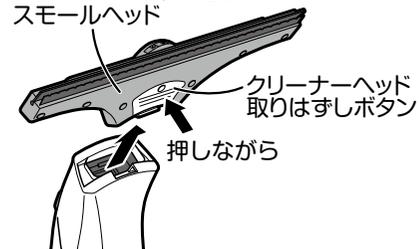
必ず電源を切って行ない、お手入れ中も電源ボタンに触れない  
誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。  
シンナー、ベンジン、アルコール、ミガキ粉などは使用しない  
変色や故障の原因になります。

## クリーナーヘッド/スモールヘッド

### 1 本体からクリーナーヘッドを取りはずす

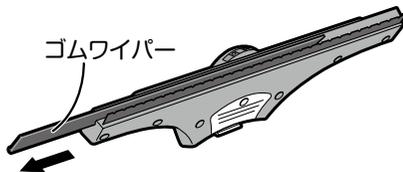
クリーナーヘッド取りはずしボタンを押しながら  
図のようにクリーナーヘッドを取りはずします。  
※スモールヘッドの場合も、同様の手順でお手入れ  
してください。

クリーナーヘッドまたは  
スモールヘッド



### 2 ゴムワイパーを取りはずす

- ①ゴムワイパーをスライドさせて引き抜きます。
- ②水道水を使い、汚れを洗い流します。
- ③洗ったあとは乾いた布でふき取ります。



## ⚠ 注意

ドライヤーなどを使って乾燥させない  
熱により変形することがあります。  
ぬれたまま使用しない  
ぬれたまま使用すると故障の原因になります。

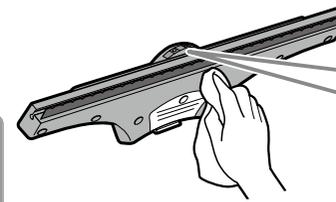
**Point** お手入れしても、ふき取り跡が残る場合はゴムワイパーを裏返して、反対面でご使用ください。

### 3 クリーナーヘッドの汚れをふき取る

水を含ませ、固く絞ったやわらかい  
布で汚れをふき取る

## ⚠ 注意

クリーナーヘッドは水につけない  
故障の原因になります。



噴射口は水で湿らせためん棒などで汚れをふき取ってください。

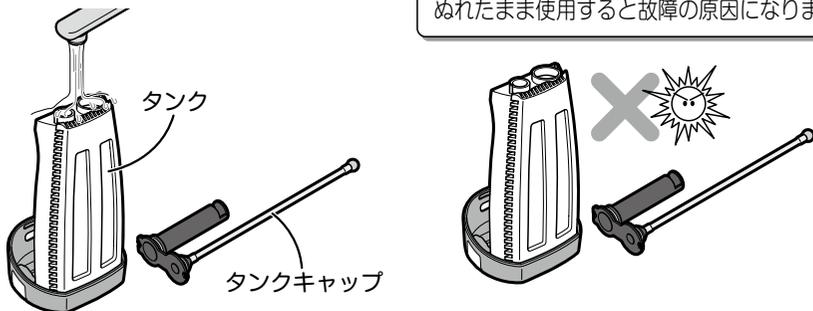


### タンクユニット

- 1 本体からタンクユニットを取りはずす (⇒7p参照)
- 2 タンク内の汚水を捨てる (⇒12p参照)
- 3 タンクとタンクキャップを水洗いする
  - ①水道水を使い、汚れを洗い流します。
  - ②洗ったあとは日陰で自然乾燥させます。

#### ⚠ 注意

ドライヤーなどを使って乾燥させない  
熱により変形することがあります。  
ぬれたまま使用しない  
ぬれたまま使用すると故障の原因になります。



- タンクとタンクキャップ洗浄時、熱湯は使えません。常温の水またはぬるま湯で洗浄してください。
- タンクとタンクキャップは食器洗浄機では洗わないでください。

### ワイパー/ワイパークロス

- 1 ワイパーからワイパークロスを取りはずす
- 2 水を含ませ、固く絞ったやわらかい布でワイパーの汚れをふき取る
- 3 中性洗剤でワイパークロスを洗濯する



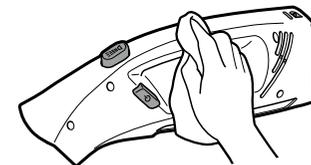
#### ⚠ 注意

必ず60℃以下の水を使用する  
ワイパークロスに60℃以上の水で洗濯すると形がくずれ、ワイパーに取り付けることができなくなるおそれがあります。  
ドライヤーなどを使って乾燥させない  
熱により変形することがあります。



### 本体

- 1 動作中の場合は本体の電源ボタンを押してOFFにする (⇒11p参照)
- 2 スプレーボタンを押し、ポンプ内に残った洗浄剤を抜く
- 3 水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取る



#### ⚠ 注意

本体は水につけない  
故障の原因になります。  
洗浄剤は必ず抜く  
洗浄剤が残った状態で長期間放置すると、詰まりの原因になります。

## 保管のしかた (長期間お使いにならないとき)

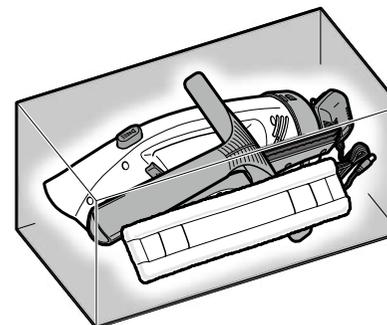
保管する前に必ず満充電にしてください。  
バッテリーが切れた状態で放置すると、バッテリーの寿命を縮める原因になります。

- 1 本体の電源ボタンを押し、電源をOFFにする
- 2 タンクから洗浄剤や汚水を抜き出し、お手入れをする (⇒12p参照)

#### ⚠ 注意

タンクはお手入れをして、水分をよく乾燥させてから保管する  
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビが発生する原因になります。

- 3 ご購入時の箱などに入れて保管する  
ACアダプターはコードを軽く束ねて保管してください。



**Point** 充電式バッテリー劣化防止のために、3ヶ月に一度は充電をしてください。(詳細は⇒9p参照)

#### ⚠ 注意

ゴムワイパーに負荷をかけない  
ゴムワイパーに長時間負荷をかけると変形するおそれがあります。

# 故障かな!?と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

| こんなときは        | 原因・調べるところ                                     | 直しかた   |
|---------------|---|--|
| ・充電できない       | ・ACアダプターが接続されていない<br>・充電プラグが接続されていない          | ・ACアダプターをコンセントに正しくセットする <a href="#">9p参照</a><br>・充電プラグを本体の充電端子に正しくセットする <a href="#">9p参照</a>   |
| ・掃除中に止まってしまった | ・充電式バッテリーの容量が無くなっている                          | ・充電する <a href="#">9p参照</a>   |
| ・洗浄剤がでない      | ・洗浄剤が空になっている<br>・噴射口が汚れている<br>・タンクキャップが入っていない | ・洗浄剤を補充する <a href="#">8p参照</a><br>・噴射口のお手入れをする <a href="#">13p参照</a><br>・タンクにタンクキャップを取り付ける <a href="#">8p参照</a>                        |
| ・水漏れがする       | ・洗浄剤が多い<br>・汚水量が多い                            | ・タンクに適量(MAXラインまで)の洗浄剤を入れる <a href="#">8p参照</a><br>・汚水を捨てる <a href="#">12p参照</a>  |
| ・排気口から水が吹き出す  | ・本体を横向きに使用している                                | ・本体を縦向きで使用する <a href="#">11p参照</a>   |
| ・ふき取り跡が残る     | ・ゴムワイパーが汚れている<br>・洗浄剤の量が多い                    | ・ゴムワイパーのお手入れをする <a href="#">13p参照</a><br>・ゴムワイパーの反対面を使用する <a href="#">13p参照</a><br>・ゴムワイパーを交換する<br>・洗浄剤の噴射量を調節する <a href="#">10p参照</a> |

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」(巻末)をご覧ください。

# バッテリーについて

リチウムイオンバッテリーは消耗品です。

バッテリーは消耗品です。くり返し使用すると、持続時間が徐々に短くなります。正しく充電しても持続時間が著しく短くなったり、充電時間が長くなったらバッテリーの寿命です。新しいものと交換してください。

リチウムイオンバッテリーの寿命は、充電と使用のくり返しで約300回です。目安としては約1年です。(ただし、ご使用の環境によって短くなります。)

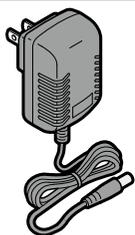
## お願い リチウムイオンバッテリーの寿命により交換する場合

交換が必要な場合は、当社サービスセンターへご相談ください。リチウムイオンバッテリーは消耗品ですので、有料にて交換対応を致します。リチウムイオンバッテリー交換をご要望の場合にはリチウムイオンバッテリーを取り出さず、窓用クリーナー本体を当社サービスセンターへご送付ください。(巻末参照)

**Point** バッテリーを使用せずに長期間放置すると、自然放電による劣化の原因となります。劣化防止のため、3ヶ月に一度、充電→放電→充電を行なってください。周囲温度が5~35℃以内で充電してください。

お買い上げの販売店または当社サービスセンターでお買い求めください。

ACアダプター



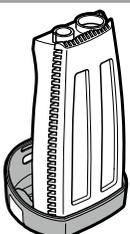
EX-3539-00

ゴムワイパー



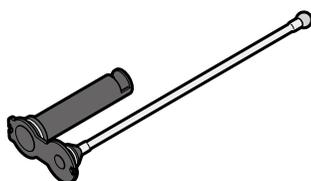
EX-3540-00

タンク (ブラウン)



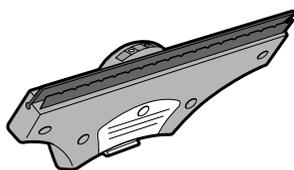
EX-3541-00

タンクキャップ



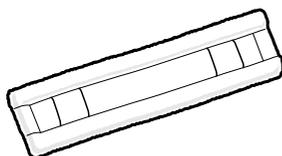
EX-3542-00

スモールヘッド



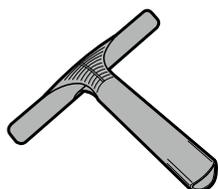
EX-3543-00

ワイパークロス



EX-3544-00

ワイパー



EX-3545-00

|               |                                    |
|---------------|------------------------------------|
| 品番            | CT-DC66W                           |
| 充電器           | 入力：AC 100V 50-60Hz 出力：DC 5V 1.0A   |
| 電源方式          | リチウムイオンバッテリー 3.6V (交換目安約1年)        |
| 消費電力          | 最大約7.5W                            |
| 連続運転時間        | 最大約25分 (満充電時)                      |
| 運転音           | 約63dB                              |
| 充電時間          | 約2.5時間                             |
| 外形寸法          | 幅280×奥行135×高さ361mm (本体+クリーナーヘッド)   |
| 質量            | 0.75kg                             |
| ACアダプターコードの長さ | 約1.2m                              |
| タンク容量         | スプレータンク：約100ml、汚水タンク：約100ml        |
| 付属品           | ACアダプター / スモールヘッド / ワイパークロス / ワイパー |

※品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
  - お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社サービスセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
  - 一般家庭用以外(例えば、業務用としての使用)に使用された場合の故障及び損傷

- 本書のご提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。  
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。  
※ This warranty is valid only for Japan.